

十勝組 第9期

連研通信

十勝組 研修部

二〇一二年十二月三日、本願寺帯広別院にて、第七回連研が開催されました。七カ寺・二十三名の出席でした。この冬初めて雪が本格的に積もる日の開催となりました。(なお、



第六回の連研は十勝組全体の「お笑い人権高座」としての開催でした。) 開会式では讚仏偈をいただきながら

お焼香の作法を確認しました。

おつとめ・作法はいよいよ「正信偈」



脇谷さん

偈、皆さんが練習であげられるのを聞いていますとありがたいです。



今回のテーマは「教えに生きるってどういうこと?」「お経って何?」「信じてどうということ?」

担当は頓宮さん(大樹町尾田・誓願寺)でした。やさしい言葉の難しいテーマ。話し合いの内容は広く深く、多岐にわたりました。頓宮さんは熱い想いで、難しい内容をなるべく平易にかみくだいて伝えてくださいました。



次回もともに学んで参りましょう。
※ひとこと感想を紹介します。

「連研に出席させていただき大変勉強になりました。今後が多々あります。今後は楽しみで「教えに生きるって、何回も何回もお話を聞き、まちがい?これでいいと思いがらと思いましたが、本当にこの会に来るたび一つずつ覚えて心に残ることが多くなって来ました。作法・お勤めのことかまたよくわかって来てよかったです」「今日の『正信偈』のおつとめの仕方は大変勉強になりました。読み方もこれからのおつとめにとっても参考になりました」「連研の高座の回が重なる毎に自分自身の「かたき」がだんだんとれていくのに気づきました。



た」「今日はお話を聞いてだんだんとむずかしくなり：：」「(イ) 教えについで仏法 (お話)。



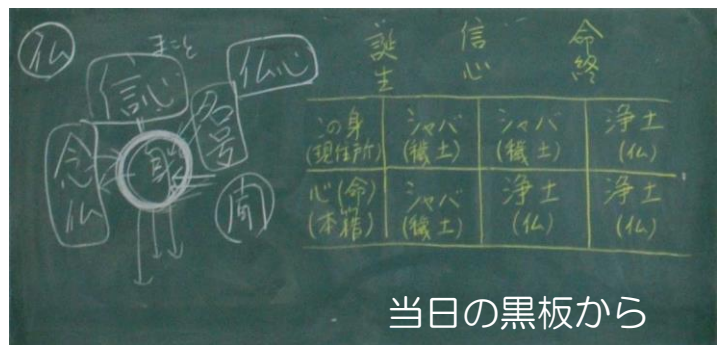
(ロ) (お話) を信じるとは何か。(ニ) 浄土の世界についてくわしくとは (仏)」「話し合い法座のテーマ

は言われている意味がわからず話が横にそれていってしまうような気がしますが「寒い日になりましたが皆さまとお話が出来ましたことが嬉しかったです。話し合いは難しかったですが皆さまの話聞き少しずつですが自分の心に残る話が出来ました。お経の読み方の練習、良かったです」「話し合い法座のテーマが難しいです。凡人には大変です。宗教は具体的でないので：：」「7回目に参加させていただき大変ありがとう



ございました。私の生きる道について、自分の心の有りようを感じ命すべてに感謝と縁に気づかされる」「正信念仏偈、1く6首おしえていただいでよくわかりました」「連研七回目ですね。回を重ねることに何となくなるほど：：と思うことが多くあるようになりました」「今日初めてお経の読み方を教えていただきありがとうございます。連研について、何にもわからずに入りましたが、まだまだわからないことだらけ。話し合い法座もまだ慣れません。何を話したら良いのか：：」「回を重ねるたびにむつかしくなつて来て解らないことが多くなつて来ま

に出来ない」「仏の言葉はむずかしい。私にわかりやすい言葉で話すようお願いいたします」「(連研) 先生たちに一生懸命ご指導いただき感謝です。勉強になります。ありがとうございます。」「回を重ねるごとにだんだん難しくなつて来ましたネ」



当日の黒板から

した。でも少しずつですが心の中に残り出して来て、次回が楽しみになつてきました。これからも宜しくお願い致します。本日はお経の読み上げ方を教えていただき嬉しかったです」「テーマが少しむずかし過ぎる話合いが思うよう



(了)